

鳥インフルエンザについて

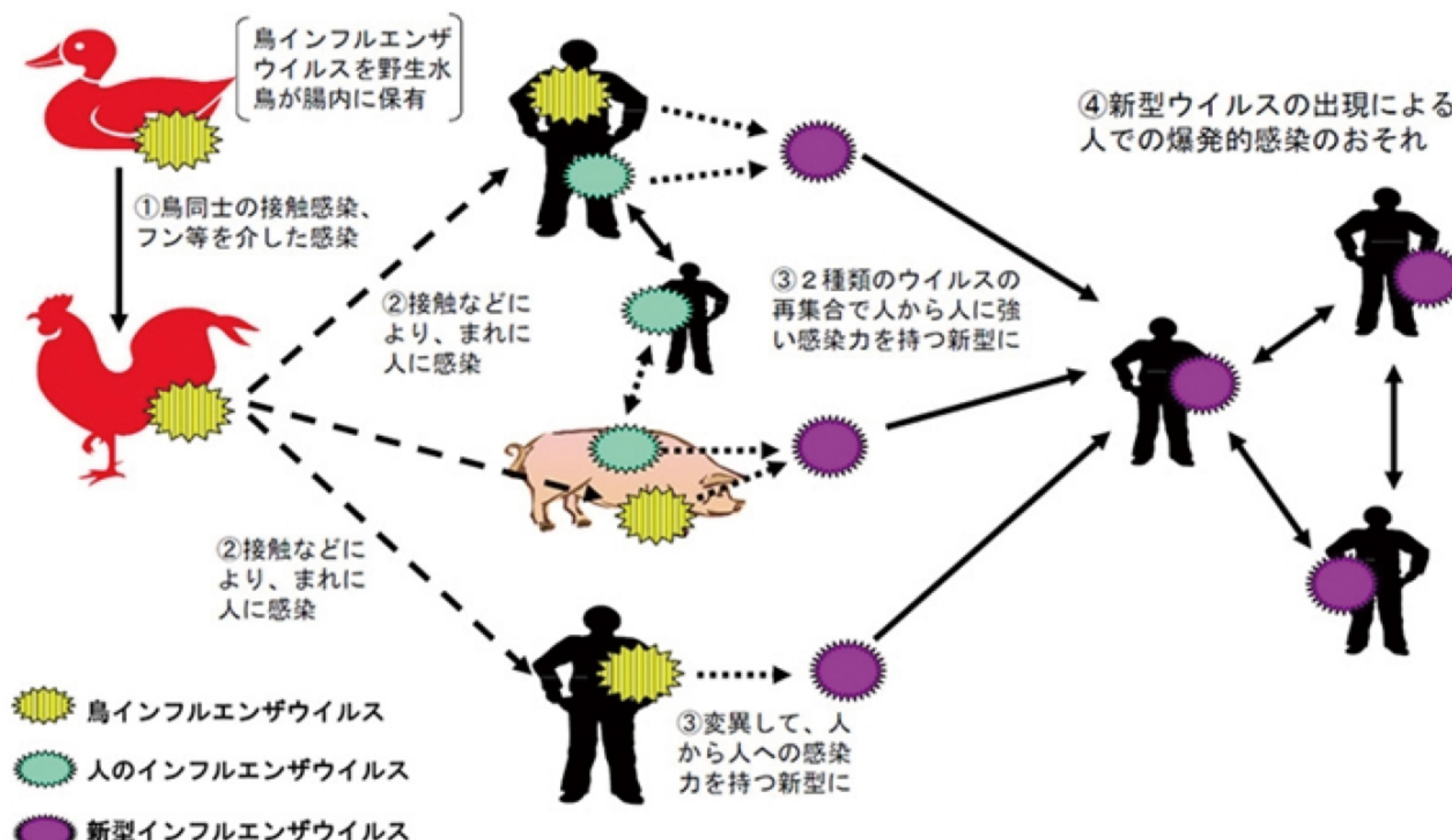
《鳥インフルエンザとは？》

A型インフルエンザウイルスによる鳥の感染症を鳥インフルエンザといい、ヒトやその他の動物に感染した場合も鳥インフルエンザと呼ばれます。鳥インフルエンザウイルスは、自然界においてはカモ類などの水鳥を中心とした鳥類が腸内に保有しています。鳥インフルエンザウイルスは、通常ヒトには感染しませんが、感染した鳥に触れる等、濃厚接触をした場合などにきわめて稀に感染します。ヒトが感染した場合、1~10日の症状のない期間があった後、高熱、咳などの症状を示します。**急激に全身の臓器が異常な状態になり、死亡することもあります。**

《鳥インフルエンザと新型インフルエンザの関連》

鳥インフルエンザ＝新型インフルエンザではありません。

鳥インフルエンザは、一般的に鳥類がかかる病気です。ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染することはありますが、その患者から別のヒトに病気がうつることは、通常ありません。しかし、ウイルスが特殊な遺伝子変異を起こしてヒト⇒ヒトへと感染する能力を獲得し、ヒトヒト間で持続的な感染が起こるようになった場合、新型インフルエンザと呼ばれるようになります。



※鳥インフル⇒新型インフルになる仕組み

- ・鳥インフルエンザがヒトや鳥類の体内で変異し、ヒトからヒトへ感染する新しいインフルエンザウイルス。
 - ・ヒトや豚にヒトのインフルエンザウイルスと鳥インフルエンザウイルスが同時に感染し、それぞれが混ざり合って、ヒトからヒトへ感染する新しいインフルエンザウイルス。
- 仕組みは以上の2つです。

《鳥インフルエンザに感染しないようにするには？》

- ・野鳥からの感染防止(野生の鳥はインフルエンザウイルス以外にも人に病気を起こす病原菌を持っている可能性があります。もしも触れた場合は速やかに手を洗いましょう。)
- ・海外での感染防止(鳥の解体や調理をしないようにしましょう。もしも鳥を扱った場合には必ず手をよく洗うようにしましょう。鳥肉や卵などを食べる場合は、十分に加熱されたものを食べるようしましょう。)

《まとめ》

A型インフルエンザウイルスによる鳥の感染症を鳥インフルエンザといい、野鳥との接触にてヒトが感染します。感染した場合、1~10日の症状のない期間があった後、高熱、咳などの症状を示し、最悪死亡することもあります。野鳥と接触をした場合は速やかに手を洗いましょう。

《参考文献》

https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/tori_influ.html (首相官邸ホームページ)